

令和2年8月6日

米子市長 伊木 隆司 様

米子市議会議長 岩崎 康朗

### 新型コロナウイルス感染症対策に関する緊急申入れ（第3回）

新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言は5月25日をもって解除となったが、減少しかに見えた新型コロナウイルスの感染者も都市部を中心に増加し、経済活動が活発になるに従い周辺地域へも拡大傾向にある。このような状況の中、市民は感染に対する不安を抱えながらも「新しい生活様式」により、一人ひとりが感染予防対策に留意しながら日常生活を送っている。

企業や個人事業主は、リモートワークやアクリル板の設置など飛沫感染を防ぐ対応や消毒薬の設置、集客人数の制限などの感染予防対策を講じ、経済活動を活発にしていくために様々な対応を行っているところである。

米子市として、新型コロナウイルスの感染拡大防止を行いながら、経済活動を活発にしていくためにも引き続き段階的な経済活動の活性化を促す施策に取り組まれるよう、「新型コロナウイルス感染症対策に関する緊急申入れ（第3回）」として、以下要望する。

### 記

#### (1) イベント・集客施設における施設使用料への補助について

屋内イベント等開催時は、収容人数の50%以下での開催となっており、市の公共施設では施設使用料の半額補助を補正予算化しているが、民間施設へも補助対策を行い、また、物品販売事業者等が催事を行う際の施設使用料等の助成を行うなど経済活動の活性化策として講じられたい。

#### (2) 飛沫防止対策工事に対する助成について

鳥取県にて実施されている新型コロナウイルス感染拡大予防対策推進事業に該当しない小規模事業者に対し、感染防止のため新たにアクリル板、ビニールシートの設置、

換気扇設置等を行う事業に対する補助金制度の創設を講じられたい。

なお、補助額は3万円から5万円程度を上限とし、県事業との重複申請は不可とされたい。

(3) 経済活性化に向けた政策強化について

宿泊業、飲食業のみならず様々な産業が、新型コロナウイルス感染症対応により大きなダメージを受けている。現状の正確な把握に努め、経済活性化策を更に充実されたい。

(4) 医療・介護に係る感染拡大防止支援について

医療・介護とも全国的な感染拡大により、警戒を強めている状況であり、感染拡大防止のための支援に引続き取り組まれたい。

(5) 地域共生社会への基盤強化について

新型コロナウイルス感染症拡大に伴う外出自粛や休業要請によって、うつ症状など精神面での不調を訴え、体調悪化や自死につながる懸念もあることから、地区担当保健師のアウトリーチ型の活動への支援と、必要に応じて保健師配置の体制強化を図られたい。

(6) 保育・教育環境の整備について

保育園、小・中学校では、新型コロナウイルス感染症予防として外気流入のため窓を開放している。保育環境の整備、及び小・中学校の教育環境の整備として、害虫等の侵入を防ぎ安心して窓の開放ができるよう、網戸の設置について早急に取り組まれたい。

(7) 新しい生活様式の推進に伴う移住定住策の強化について

新型コロナウイルス感染症の影響により、都市部から地方への潜在的な移住希望者が増加している。この機をチャンスととらえ、新しい生活様式の推進として、直接の面談だけでなく、本市を訪れなくてもオンラインによるWEB会議を利用する、移住定住相談ができるよう検討されたい。また、その際、個別の物件や、実際に生活する環境等を詳細に紹介した動画等も活用しながら、地域の魅力を発信し、移住定住につながる体制の強化を図られたい。